

授業科目名： 専門セミナー

副題： 経済記事・論文を英語で読む

副題の英文： Reading Economic Articles in English

担当教官名： 堀井 亮

職名： 経済学研究科講師

単位数： 2単位

開講学期： 2学期

授業目的：

このセミナーの第一の目的は経済記事や学術論文を英語で読み、内容を理解し、発表および議論する能力を身につけることにあります。そのうえで、経済の様々なイシューおよび、経済学を用いて分析する手法について理解を深めることをねらいます。

授業内容：

期間の前半では、1843年に創刊された代表的な経済週刊誌である the Economist 誌から記事をピックアップして、参加者に順次報告してもらいます。毎週掲載される economics focus という1ページの解説記事を中心に、特集記事や日本に関係する問題など finance and economics のページから選ぶ予定です。基本的に一つの記事を一人が担当し、毎回数人の報告を予定しています。記事はかなり簡潔に書かれているので、担当者は不明な点について図書館やインターネットで調べた上で参加者にわかりやすく説明する必要があります。報告者以外も事前に該当記事を読んで議論に参加することが求められます。The Economist については、資料室で閲覧できるほか、ホームページ <http://www.economist.com> で最新の記事の一部を見ることが出来ます。

期間の後半ではアメリカ経済学会の発行する the Journal of Economic Perspectives(JEP)から論文をいくつか選んで、参加者に分担して輪読形式で報告してもらいます。JEP は身近な経済問題を経済学のツールを用いてどのように分析できるかを、経済学者および経済学を学ぶ学生向けに説明した論文を集めた雑誌です。興味の対象は多岐にわたっており、例えば(シラバス執筆時点での)最新号では興業のチケットを転売して儲けるブローカーが存在するにもかかわらず何故主催者がその利益を確保できないかというような身近な問題も扱われています。JEP も資料室にあるほか <http://www.aeaweb.org/jep/> や JSTOR からバックナンバーの目次や記事を閲覧することが出来ます。

教科書：

The Economist

The Journal of Economic Perspectives

いずれも前の週までに該当記事・論文をコピーして用意する予定です。

参考書： なし

成績評価： 平常点（主に報告による）

コメント： 全員に報告の時間を与えるために授業時間を延長する可能性があります。